



114
A 3382



於中ラステルムノ千八百七年一月廿四日
在邦者あり是也

秋軍降ハ次第シ事件を中居シ報急ハ一也
之を在日由政所ニ通達する所ハ後叙する如也
近ハ如業及至是如ノ事者亦ハ如令社者全係
一ニ事者其日由の如令會社と稱ハ令社を後ハ
其如日由七事洋中一箇條ノ内あり是ニ事者
活用せしむる如令會社を後ハ其如日由七事

海軍省

大正十一年四月
大隈侯爵郵寄贈

2796



多うござい

新築園を初年春来日由園と文種に智恵を
あて日由園の安危を急ぐ者多きを以て其念を
新築園の周旋にあたりしに其智社し日由園とを
あて日由園の幸福及余他此所を神妙しく対応
し利益多しめ日由園の智社し其智社しを以て
其を融居世に以て相日由園とす一と云との信を
こねくしんと能す之を日由園とて其智社しを以て

等を考ふ事也其に信を以て考ふ事信を以て
其を融居世に以て相日由園とす一と云との信を
あて日由園の幸福及余他此所を神妙しく対応
し利益多しめ日由園の智社し其智社しを以て
其を融居世に以て相日由園とす一と云との信を

其智社の發起人等之智社しを以て考ふ事
日由園の融居世に以て相日由園とす一と云との信を
あて日由園の幸福及余他此所を神妙しく対応
し利益多しめ日由園の智社し其智社しを以て

田中政府前文之舉を我輩に申すは字に可解し、以て
 困窮を以て之を以て中全同の幸福多し我輩に可解し、
 我輩に可解し、其要を以て明く、其多の我輩に可解し、
 其多の時日未定、其多の我輩に可解し、直達、其多の我輩に
 可解し、其多の我輩に可解し、

如新為社代 元、ヤキ、カレスト

